科目ナンバリング	U-LAS13 10007 LJ60						
授業科目名 <英訳>	基礎有機化学Ｉ Basic Organic Chemistry I			担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 教授　　小松　直樹		
群	自然科学科目群	分野(分類)	化学(基礎)			使用言語	日本語
旧群	B群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・開講期	2025・前期	曜時限	月1	配当学年	主として1回生	対象学生	理系向

[授業の概要・目的]

理系（特に医学、生命科学系）の学生を対象として、有機化学の基本的な概念を習得する。具体的には、有機化合物の構造と反応の基礎について学ぶ。基礎有機化学Iで学んだ内容に基づき、基礎有機化学IIでは、生体関連の有機化合物とその代謝に関して学習する。

[到達目標]

有機化合物における構造と物性、電子状態と反応性の相関を理解する。また、あらゆる事象を分子レベルで考える姿勢を身につける。

[授業計画と内容]

以下の項目等について、フィードバックを含め全15回で授業を行う.

１．有機化学を学ぶことの意義【１週】
２．有機化合物の結合と構造【５週】
３．有機化合物の立体構造【４週】
４．炭素骨格の性質と反応【４週】

[履修要件]

・後半（基礎有機化学II）との連続した履修を強く推奨する。
・クラス指定の１回生の受講を優先する。クラス指定のない１回生や再履修生の受講申し込みも受け付けるが、受け入れ限度があるため、先着順とする。
・工学部理工化学科、及び薬学部の再履修生は該当するクラス指定の基礎有機化学Iを受講すること。

[成績評価の方法・観点]

授業への参加状況と小テスト（PandA）からなる平常点と定期試験で評価する。平常点と定期試験は概ね３：７とする。

[教科書]

赤路健一、福田常彦 『生命系の基礎有機化学』（化学同人）ISBN:978-4759811575

[参考書等]

（参考書）
山口良平、山本行男、田村　類 共著 『ベーシック有機化学（第２版）』（化学同人）ISBN:978-4-7598-1439-2
入江・津江 『有機化学要論－生命科学を理解するための基礎概念』（学術図書出版社）ISBN:978-4-7806-0479-5
山本行男 『第２版　クリック！有機化学』（化学同人）ISBN:978-4-7598-1812-3

基礎有機化学Ｉ(2)へ続く↓↓↓

基礎有機化学Ⅰ(2)

[授業外学修（予習・復習）等]

講義はテキストに即して行う。講義ノートを事前に公開するので、予習をしてくることが望ましい。
また、毎回講義終了後に PandA で小テストを行い、学習の定着を図る。

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]